

八街市の各区を紹介しします(27) 山田台区

八街市には39の区があり、それぞれの地区で、その地域ならではの歴史や文化があり、そこに暮らす住民同士によるさまざまな自治活動が行われています。今月は、山田台区を紹介し

山田台(やまだだい)区は市の最南端に位置し、千葉市、東金市に隣接しています。区内には国道126号線や県道岩富山田台線などが通っており、各地域へアクセスしやす

く、道路事情に恵まれていますが、多くの人が、これらの道路を利用することから、朝夕の通勤時間帯には区内で渋滞が発生しており、渋滞の解消に向けて平成31年3月に沖入口交差点に右折レーンが新設されたところ

山田台区を含む市の南部地域は、明治の初め頃から、旧佐賀藩主の鍋島家によって開墾された地域です。開墾を進めるため鍋島家が設立した「永沢社(えいたくしゃ)」の本社は、現在の山田台コミュニティセンターの場所

にありました。永沢社と近隣の村が共同で出資し、明治10年に区の東側に小学校が設立されました。設立当初の名称は「大塚小学校」でしたが、二度の改称を経て、昭和22年に現在の

「二州小学校」となりました。区では、毎年7月末の日曜日に道路の側溝清掃や通学路

・神社境内の草刈りを行っており、これらの取り組みは、住民同士のふれあいと理解を深める良い機会になっています。区内に6つある町内会のうち、第5町内会は独自に集

会施設を所有しており、この場所でも健康体操やレクリエーションなどのイベントが行われ、住民同士が親睦を深めています。

区内には八街市消防団第8分団があり、団員は、災害に備えて訓練や設備の点検などを行うほか、南部地区球技大会や二州小学校の運動会といった地域行事へ参加しています。区としても、消防団と連携し、また活動を支援しています。令和3年3月末に消防機庫が移転したこともあり、団員は気持ち新たに活動しています。

八街市区長会事務局 (市民協働推進課内) 312・1140



3月末に移転した消防機庫

10月4日から「ふれあいバス」のコースと運行時刻が変わります

市では、「ふれあいバス」の利便性の向上を図るとともに、将来にわたり持続可能な公共交通とすることを目的に、現在のコースの一部および時刻を見直します。

新しいコース図と時刻表は、新聞折込で配布するほか、市役所・中央公民館・スポーツプラザなどの公共施設に、9月上旬に配布する予定です。

【主な再編成の内容】

- 現在の北コースの一部を運行する市街地循環コースを創設します。1周約40分で八街駅、榎戸駅、市役所、中央公民館などの公共施設、大規模商業施設、新八街総合病院などの循環を行います。
○現在の北コースの一部と東コースを運行する新しい北コースを設定し、大規模商業施設への乗り入れも行います。
○西コース・南コースから、新たに創設した市街地循環コースなどに、接続ができるように乗り継ぎの利便性を向上します。
○南コース1便のみ、市民要望の高い新八街総合病院への乗り入れを行います。

ふれあいバスの路線見直しに伴う 利用促進に向けた説明会

ふれあいバスの路線を見直すことにより、以前と比べてどのように利用しやすくなるのか、どのように乗り継ぎをするのかなどを説明します。

時① 8月22日(日) 午前10時～・午後2時～

② 8月29日(日) 午前10時～

場① 総合保健福祉センター3階大会議室

② 二州小学校体育館

対・ふれあいバスを利用されている方 ・今後ふれあいバスを利用されたい方

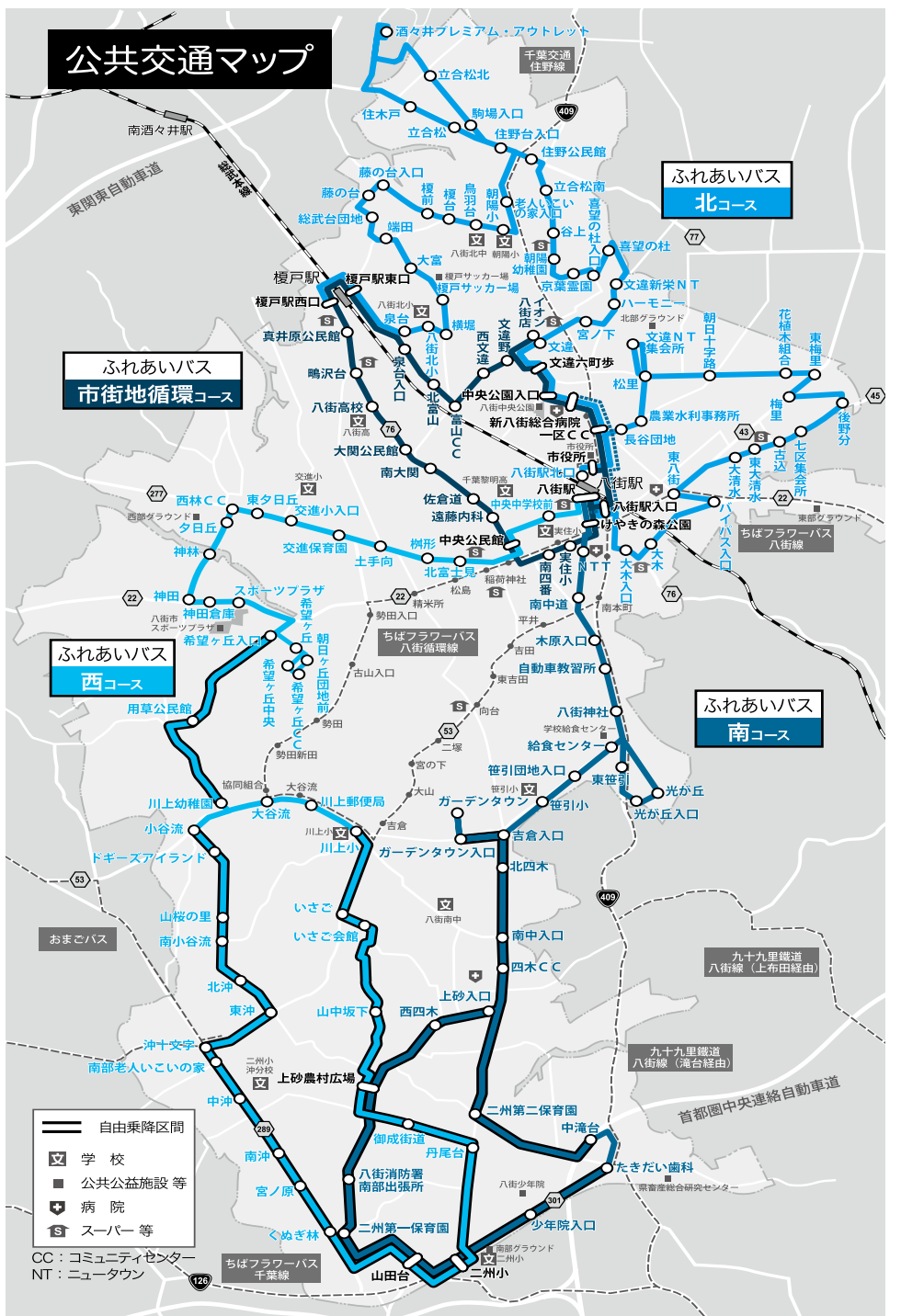
定各回50人程度(先着順)

申住所・氏名・連絡先を電話・FAX・Eメールのいずれかで8月13日(金)までに企画政策課へ申し込み。

※新型コロナウイルス感染対策として制限時間を設けています。参加される方は、マスク着用と手指消毒にご協力ください。また、感染拡大の状況により中止する場合があります。

※ふれあいバス路線の見直しに関する説明会となりますので、開催の趣旨や目的以外の質問・意見・要望などについてはご遠慮ください。

企画政策課 443-1114 FAX 443-0815 kikaku@city.yachimata.lg.jp



記号の見方 時日時 会場

内容 対象 定員 費用 申 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ

FAX 444・0815